審査員プロフィール

北井 一夫（きたい かずお ・ 写真家）

1944 年、中国旧満州鞍山市生まれ。1965 年、日本大学芸術学部写真学科中退。写真集「抵抗」未来社。1971 年、写真集「三里塚」のら社。1972 年、「三里塚」で日本写真協会新人賞受賞。1974 年～1977 年、アサヒカメラ「村へ」「そして村へ」連載。1976 年、「村へ」で第 1 回木村伊兵衛賞受賞。1979 年、アサヒカメラ連載「ドイツ表現派の旅」。1980 年、写真集「村へ」淡交社。1981 年、写真集「新世界物語」長征社。1990 年、写真集「いつか見た風景」蒼穹舎。1994 年、写真集「おてんき」宝島社。2001 年、写真集「1970 年代 NIPPON」冬青社。写真集「1990 年代北京」冬青社。2004 年、写真展タイムトンネルシリーズ「写真の形と時代」リクルート。2005 年～2013 年、日本カメラ連載「ライカで散歩」。2006 年、写真集「'80 フナバシストーリー」冬青社。写真展「村へ」東京国立近代美術館。2008 年、写真集「ドイツ表現派 1920 年代の旅」冬青社。2009 年、写真集「Walking with Leica・1、2」冬青社。2010 年、写真展「Kitai Kazuo in China 1973」禅フォトギャラリー。写真集「西班牙の夜」冬青社。2011 年、写真集「Walking with Leica・3」冬青社。2012 年、写真集「三里塚」がマーティン・パー編集の『プロテストボックス』（シュタイデル社）の 1 冊に選定、復刻される。写真集「バリケード」ハーパー・ブックス。写真展「バリケード」ハーパー・ブックス・ギャラリー（米国イースト・ハンプトン）。写真展「いつか見た風景」東京都写真美術館。写真展「過激派」禅フォトギャラリー。写真展「神戸港湾労働者」ギャラリー冬青。2013 年、日本写真協会作家賞受賞。2014 年、写真展「Color いつか見た風景」キャノン・ギャラリーS。写真展「村へ」ツァイト・フォト・サロン。写真集「道」禅フォトギャラリー。同写真展。2015 年、写真集「抵抗・カラー補足版」自費出版。写真展「北京・1990 年代」ツァイト・フォト・サロン。写真集「過激派」オンリーフォトグラフィー。2016 年、写真集「津軽、下北」NZ[ナツラエリ・プレス]（米国）、同写真展禅フォトギャラリー。写真集「流れ雲旅」ワイズ出版。2018 年、写真展「プロパガンダ」ビリケンギャラリー。写真展「フナバシストーリー」Yumiko Chiba Associates viewing room shinjuku。写真展「The Origins of Japanese Contemporary Photography」韓国、釜山、古隠写真美術館。2019 年、写真展「シカゴループ」ビリケンギャラリー。2020 年、初のデジタルによる写真集「道」のら社。同写真展ビリケンギャラリー。写真集「過激派の時代」平凡社。2021 年、写真展「村へ、そして村へ」フジフイルムスクエア写真歴史博物館、写真展 千の葉の芸術祭 CHIBA FOTO「写真集の裏側」。写真集「Color いつか見た風景」合同会社 PCT。2022 年、写真展 in 隠岐 VOL1「村へ」隠岐の島町図書館。2023 年、写真展 in 隠岐 VOL2「フナバシストーリー」隠岐の島町図書館。写真集「ドイツ表現派紀行」合同会社 PCT、同写真展ツァイト・フォト国立。写真展「隠岐の島」隠岐の島町図書館。写真展「フナバシストーリー」船橋市民ギャラリー。2024 年、写真展「写真の旅人」南魚沼市池田記念美術館。写真展「フナバシストーリー」で第 40 回写真の町東川賞飛弾野数右衛門賞受賞。2025 年、写真展「北井一夫という写真家」G&S 根雨。2026 年、写真展「Kazuo Kitai, l'léoge du quotidien 北井一夫,日常礼賛」仏パリ、パリ日本文化会館、「I.RO.HA-1, 2, 3！KAZUO KITAI」、Galerie écho119、「IROHA」ツァイト・フォト国立、写真集「Iroha」Chose Commune（仏）。

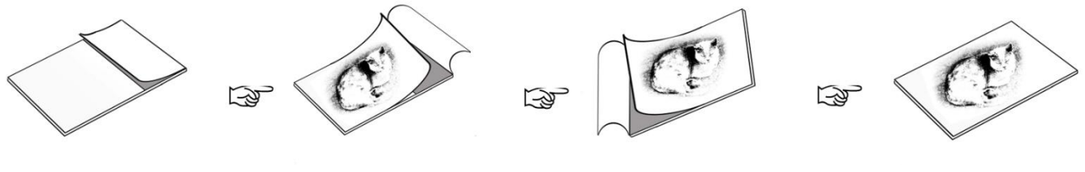
中里 和人（なかざと かつひと ・ 写真家）

東京造形大学名誉教授　1956 年三重県生まれ。1979 年法政大学文学部地理学科卒業。日本の地誌的ランドスケープを中心に、社会的な場所性写真展、写真インスタレーション、写真ワークショップを「向島ネットワークス」東京都墨田区の長屋 、「まちがミュージアム」 山梨県富士吉田市 、「WANAKIO」沖縄県那覇市 、「越後妻有アートトリエンナーレ 2012 、2015」新潟県十日町市 、「SOFT CITY」 ドイツ・ベルリン 、「すみだ向島 EXPO2020 、2021、2022、2024」など開催。主な写真展に、「小屋の肖像」JINAX ギャラリー、「R」冬青ギャラリー、「ULTRA」中京大 C スクエア、三重県立美術館、「lux 」新宿ニコンサロン、「小屋と MABU」絵本と木の実の美術館、「transitions 」ドイツ・ハンブルク、「Night in Earth」、「光ノ漂着」銀座巷房、「東京プロジェクト Tokei Tokyo」墨田区竹内建具製作所、「URASHIMA」銀座巷房、「SPECTRES」ドイツ・ニュルンベルク クンストハウス、ケルン日本文化会館、「東京」韓国ソウル Beans seou、「light and darkness」イタリア・ジェノバ近代美術館、「gray in land」銀座巷房、漫画家つげ忠男との二人展「東京原風景 サブが居た街」葛飾区立石 BASE など。写真集に『湾岸原野』（六興出版）、『小屋の肖像』（メディアファクトリー）、『キリコの街』（ワイズ出版）、『路地』、『 4 つの町』、『グリム』（清流出版）、『東京』（木土水）、『R 』（冬青社）、『U LTRA 』（日本カメラ社）、『龍宮』（sana-v）, 『lux water tunnel land tunnel 』（ワイズ出版）、『Night in Earth 』（蒼穹社）、『URASHIMA』（蒼穹舎）などがある。共著に『夜旅』文／中野純（河出書房新社）、『石はきれい、石は不思議』（INAX 出版）、写真絵本『こやたちのひとりごと』文／谷川俊太郎（ビリケン出版）、『東京サイハテ観光』文／中野純、『セルフビルド』文／石山修武（交通新聞社）、『花』花いけ／上野雄次（JIKONKA）。映像作品『BOSO TIME TUNNELE 』（sana-v）などがある。2022 三重県の実家にギャラリーsana village を開館、地方でのアートとデザインを発信する活動を実践中。2018 年日本写真協会賞審査員。2021 年度三重県展審査員。2025 年フォトシティさがみはらアマチュアの部審査員。

http://www.nakazato.info/

おことわり ※出品作品については主催者側でふさわしくないと判断した作品は会場展示をとりやめることがあります。※被写体の肖像権や撮影地の許可確認などはすべて出品者の責任において対応して下さい。※ホームページでの入賞発表は作品画像も掲示することをご了承下さい。また作品画像の無断転載や、商業利用することは法律違反であり固くお断りします。※年少者の応募作品については本人が撮影し、保護者が制作を支援することを可とします。※審査についての異議・質問は一切お受けできません。※送付中を含めやむを得ない事情で発生した事故にはその責を負いません。

糊つきパネル（スチレンボード）への写真の貼り方（例）



1．パネル糊面の保護紙に切り目を入れ、左右の保護紙とも少し剥がして軽く戻す。これであとで剥がしやすくなる。

2．写真をパネルに沿って置き左側を押さえ、右の保護紙を剥がしながら写真を静かに載せていく。

3．反対側の７割の糊面も 2.と同じ動作をして写真を全面定着させる。

4．写真を貼るときは、気泡が入らないように慎重に内側から外に向けて密着させていく。

第４８回全国公募 ＜開催要項＞

船橋市写真展

主 催：船橋市教育委員会・船橋市写真連盟
運 営：（公財）船橋市公園協会

○Ａ４パネルから気軽に出品できます
○応募作品は原則すべて展示します
○全国公募・アマ・プロ・年齢自由です
○写真集を歓迎します。北井一夫賞
○時代/記録性に優れたアーカイブ賞

ようこそ、自由と多様な創造の広場へ。

会　期　**令和９年２月13日（土）～２月21日（日）** AM10:00～PM6:00　21日(日)は PM4:30 まで

会　場　**船橋市民ギャラリー** ２月21日（日）　表彰式：PM1:00 より　入賞作品解説会：PM2:00 より

応募資格　船橋市の文化芸術活動に関心のある方。アマ・プロ・年齢を問わず全国公募、どなたでも出品できます。

テ ー マ　題材は自由です。 展覧会、コンテスト等で未受賞であれば出品できます。

審 査 員　**北井一夫（写真家）　中里和人（写真家）**

入賞発表　令和９年２月１３日（土）　写真展会場および船橋市写真展ホームページにて。

応募作品

	出品数	出品料	形　態　　全部門に出品できます。
第１部　モノクロ単写真	２点まで	１点 500 円	A4～タテ・ヨコ 60ｃｍ以内の額・パネルに写真を装着。
第２部　カラー単写真	２点まで	１点 500 円	A4～タテ・ヨコ 60ｃｍ以内の額・パネルに写真を装着。
第３部　組　写　真	２組まで	１組 1000 円	A4～タテ・ヨコ 120ｃｍ以内の額・パネルの中に組写真を構成。 または　A4 パネル２～５枚を並べて組写真を組む。
第４部　写　真　集	２点まで	１点 1000 円	サイズ、ページ数自由。順番に綴った冊子とします。

部 門 賞　（賞は１人１賞とします。）

モノクロ単写真 カラー単写真 組　写　真	部門ごとに ・最優秀賞 ・優秀賞 ・奨励賞 を贈ります。
写　真　集	最優秀作品には「北井一夫賞」　他に ・優秀賞 ・奨励賞 を贈ります。

特 別 賞　（全部門の作品より選出・部門賞とのダブル受賞もあります。）

アーカイブ賞	将来に残したい顕著に時代性、記録性が表現された作品。
写真連盟賞	船橋市写真連盟がめざす自由と多様性の創造に殊にふさわしい作品。

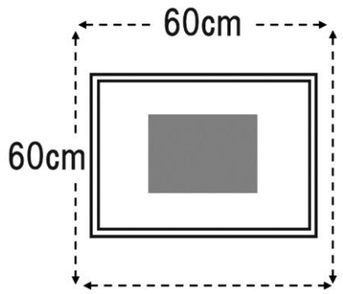
作品受付・返却　（下記いずれかの方法で出品してください。）

１．会場搬入	**搬入日**	**２月９日（火）** AM 11:00～PM６:00　搬出入先　船橋市民ギャラリー
	搬出日	**２月 21 日（日）** PM　4:30～PM６:00
２．郵便・宅配便	**送付期間**	**１月 29 日（金）～２月５日（金）必着**　　送付先　船橋市民ギャラリー
	返　却	切手または着払い送り状同封のうえ返送します。または搬出日会場にて引取り可。

問い合わせ　船橋市民ギャラリー　〒273-0005 船橋市本町 2-1-1 船橋スクエア 21 ビル３階　TEL:047-420-2111

開催情報　船橋市写真展ホームページ（右の QR コード）でお確かめ下さい。

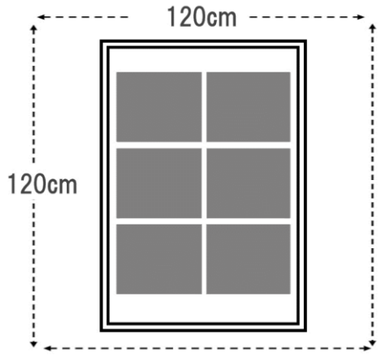
モノクロ単写真　　カラー単写真



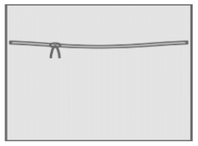
形態　A4～タテ・ヨコ 60ｃｍ以内の額・パネルに写真を装着
写真はサイズ・タテ・ヨコ自由。

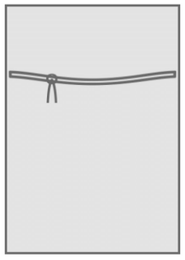
組写真　その１

（額・パネルの中に写真を装着する方法）



形態　A4～タテ・ヨコ 120ｃｍ以内の額・パネルに組写真を装着
写真はサイズ・モノクロ・カラー・タテ・ヨコ・枚数とも自由。





出品前の準備のお願い

フレーム付き（額、パネル類）
ガラス禁止　安全のためアクリル板にするか、何もかぶせないで下さい。
掛けヒモ　作品の裏面にしっかり取り付けて下さい。
（結び目は中央を避ける）

フレーム無し（スチレンボード等）
小サイズパネル（A4・A3）　掛けヒモは不要です。そのままご提出下さい。
大サイズパネル　ガムテープは剥がれる恐れがあるため、ヒモを頑丈に取り付けて下さい。
搬入時の点検で、スタッフが取付け箇所を補強する場合があります。

出品票について
会場搬入　出品票を貼らずに作品と一緒に受付に提出して下さい。
郵便・宅配便　作品裏面上部中央に出品票を貼付して発送して下さい。

組写真　その２

（A4 パネルを並べて組写真を構成する方法）

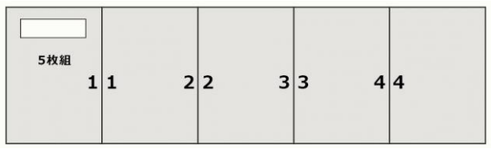


主旨　左項の大型パネル内に配置する以外に、A4 パネルを並べた組写真として出品することができます。表現の多様性、制作費や輸送費、また搬入作業の負担軽減が図れます。

形態　A4 サイズの写真パネルを並べて組写真を構成する。タテ・ヨコ・カラー・モノクロ自由。写真枚数は２～５枚までとします。並べ方は作品同士が接していれば自由です。（下図は一例）
ただし展示スペース上６枚以上は不可。左項の額・パネル内配置の組写真作品として出品して下さい。

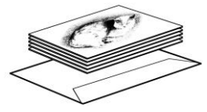
会場搬入
搬入会場の作業場で作品を貼り合わせて受付に提出して下さい。

郵送・宅配便
１．作品は繋げずにバラでお送り下さい。
２．並べ方がわかるよう各写真の裏面に隣合わせの位置にペアの番号を記入して下さい。先頭の 1 枚の写真に出品票を貼付し組枚数を記入して下さい。　作品裏面↓



3．郵便の場合「レターパック」が便利です。5mm 厚A4 パネルが５枚ほど送れます。

郵便レターパック



写真集

（写真創作の集大成としての写真集にチャレンジして下さい）



写真集の体裁
サイズ、ページ数、自由。冊子として順番に綴ってあること。
表紙にはタイトル及び作者氏名を記入して下さい。

出品できるもの
印画紙やプリント用紙等で手作りしたもの。フォトブック。個人で印刷所に発注したもの。写真集として未受賞のもの。受賞歴がある写真の使用は可。使用写真は単写真、組写真部門へ応募可能。

出品できないもの
出版社が発行したもの。価格表示がある流通商品。写真集自体の受賞歴があるもの。写真が取り出せてしまうファイルに入ったもの。汚損・紛失しては困る貴重なものは応募を控えて下さい。

会場での展示
来場者が手に取って閲覧できるよう、テーブル上に作品を並べて展示します。

北井一夫賞について

「北井一夫賞」は写真集部門の最優秀作品として、市の写真文化の発展に多大な貢献をされている写真家、北井一夫氏の名を冠した賞として贈呈しています。

北井一夫賞受賞作品は、写真展終了後作者の了承のもと
＜船橋市西図書館＞の蔵書として一般に閲覧できます。

「北井一夫賞」は１人１度のみの贈呈のため、受賞後の市展での写真集は「北井一夫賞受賞者参考作品」として審査対象外で出品できます。

出品は２通りの方法をお選びください。

搬入先/送付先とも　〒273-0005 船橋市本町 2-1-1　船橋スクエア 21 ビル３階　TEL:047−420−2111 船橋市民ギャラリー

会場搬入する方　◎会場ですべての手続きができます。出品料は現金で承ります。

搬 入 日　**２月９日（火）** AM１１:００～PM６:００
搬 入 先　船橋市民ギャラリー
搬 入 品　・作品　・「会場搬入用出品票」（記入のうえ切り離さずに受付に提出して下さい）　**・出品料**（現金に限ります）
搬 出 日　**２月 21 日（日）** PM４:３０～PM６:００
搬出は余裕をもって来場して下さい。必ず預かり証兼引換証を持参して下さい。
●作品を郵便・宅配便で送り、搬出日に来場して引き取る方法もあります。

郵便・宅配便で送る方　◎遠隔地の方や搬入日に会場に来られない方に便利です。
◎出品料は銀行振り込みで承ります。

送付期間　**１月 29 日（金）～２月５日（金）必着**
送 付 先　船橋市民ギャラリー
送 付 品　・作品　・「郵便宅配用出品票」（作品裏面に貼付して下さい）　・振り込みまとめ票。
返　　却　返却希望の場合、切手または着払い送り状を同封して下さい。 または最終日に会場で引き取ることもできます。 返却不要の場合も含めて出品票にその旨明記して下さい。
出 品 料　**銀行振り込み　２月５日（金）必着**
千葉銀行船橋市役所出張所　普通預金 3127567　船橋市写真展　徳永秀明

アーカイブ賞の設定

時代性が色濃く記録され後世に残すべき写真と評価した作品に「アーカイブ賞」を贈呈しています。
＊アーカイブ賞は従来からある「写真連盟賞」とともに特別賞枠として設定。特別賞はすべての部門より選出します。また通常の部門賞とダブル受賞することがあります。
＊アーカイブ賞は出品者本人が撮影した作品とします。

この開催要項に付帯の２種類の出品票は、会場搬入の方は**「会場搬入用出品票」**を、郵便または宅配便利用の方は**「郵便宅配用出品票」**を使用して下さい。コピー可。船橋市写真展ホームページからダウンロード（ワード、PDF）できます。